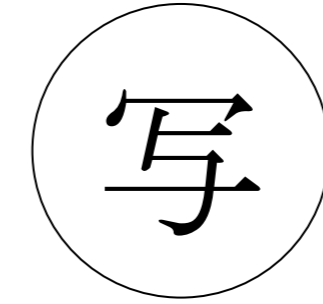


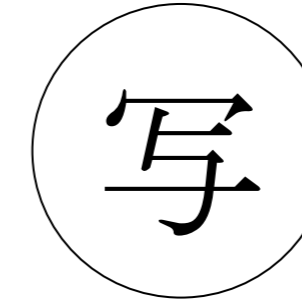
青少年の携帯電話・スマートフォン等利用の啓発講座についての調査(照会)結果



- 問1 埼玉県では、携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性と保護者の役割について啓発するため、県で養成したネットアドバイザーを講師として小・中学校や地域等に派遣する「子供安全見守り講座」を行っています。貴都道府県において、類似の啓発講座等を実施していますか。
- 問2 講座等はどのような実施体制になっていますか。  
 (1) 都道府県が直接実施している  
 (2) NPOなど民間業者に業務委託をしている  
 (3) その他
- 問3 講座の実施状況等についてお伺いします。  
 (1) 講座の名称(事業名)  
 (2) 実施対象(受講者の対象)  
 (3) 実施開始時期  
 (4) 講座の内容・テーマ  
 (5) 昨年度の実施回数及び受講者数  
 (6) 今年度の実施予定回数
- 問4 講師についてお伺いします。  
 (1) どのような人を講師として派遣していますか。  
 (2) 講師の方は何名いますか。  
 (3) 講師謝金の金額について、差支えなければお教えてください。
- 問5 問2で「都道府県が直接実施している」とお答えいただいた場合、講師の養成や研修について、どのように実施しているかお伺いします。
- 問6 その他、子供の携帯電話・スマートフォンなどの利用やインターネットの危険性について啓発事業を行っていただければ教えてください。

	担当課	問1		問2			問3						問4			問5	問6			
		ある	ない	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)					
1	北海道	道民生活課	○				○	ケータイ安全利用普及技術養成講座	教育関係者、保護者、青少年行政担当職員等	22年度	インターネットの危険性等について、日常的に情報提供や指導ができる人材の育成	2回 75人		2回	携帯電話事業者	2~3名	なし		小6の全家庭向けに、家庭での作り、フィルタリングの普及、保護者の注意事項等の啓発パンフレットを作成・配布	
2	青森県	青少年・男女共同参画課		○															普及啓発誌によるによる学校等への広報、非行防止教室、インターネット被害防止講話	
3	岩手県	若者女性協働推進室		○															メディア対応能力養成、青少年健全育成のための地域による情報メディア対応促進事業	
4	宮城県	共同参画社会推進課	○		○			みやぎ出前講座	小中高校、PTA連合会、市町村民会議	25年度	青少年のためのインターネット安全講話	25回 900人		特に定めていない	担当職員	担当職員	なし	なし	リーフレットの作成・配布、フォーラムの開催、携帯電話事業者に対するフィルタリング促進へ向けた指導	
5	秋田県																			
6	山形県	若者支援・男女共同参画課		○															山形方式ネットモラル講習会カリキュラムの策定	
7	福島県	こども・青少年政策課		○															子どもインターネット安全安心環境整備事業	
8	茨城県																			
9	栃木県	人権・青少年男女参画課	○					小中学校等携帯電話講習会	小・中・特別支援学校等の児童生徒・保護者	20年度	携帯電話等の正しい使い方	49回 6,566名		50回	合同会社ロジカルキット講師	3名		15,000+交通費	啓発チラシの作成・配布、インターネット利用環境づくりフォーラムの開催	
10	群馬県	子育て・青少年課	○		○			新しい有害環境対策事業	小中高校生、保護者、PTA、教員、青少年健全育成団体等	県. 26年度 NPO. 19年度	インターネットの危険性、インターネット接続可能機器の利用方法、家族のルール作り、保護者の役割	県. 38回 5,915人 NPO. 92回 15,579人		県. 20回程度 NPO. 120回	県. 県職員 NPO. インストラクター	県. 2名 NPO. 33名		県. なし NPO. 5,000~	実施なし	セーフネット標語「おぜのかみさま」の普及・啓発、各種啓発物品の作成・配布、デジタルサイネージ広告事業

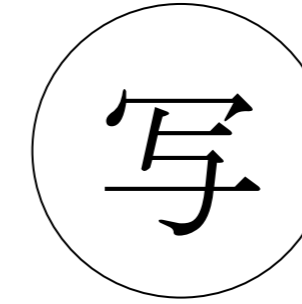
青少年の携帯電話・スマートフォン等利用の啓発講座についての調査(照会)結果



- 問1 埼玉県では、携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性と保護者の役割について啓発するため、県で養成したネットアドバイザーを講師として小・中学校や地域等に派遣する「子供安全見守り講座」を行っています。貴都道府県において、類似の啓発講座等を実施していますか。
- 問2 講座等はどのような実施体制になっていますか。  
 (1) 都道府県が直接実施している  
 (2) NPOなど民間業者に業務委託をしている  
 (3) その他
- 問3 講座の実施状況等についてお伺いします。  
 (1) 講座の名称(事業名)  
 (2) 実施対象(受講者の対象)  
 (3) 実施開始時期  
 (4) 講座の内容・テーマ  
 (5) 昨年度の実施回数及び受講者数  
 (6) 今年度の実施予定回数
- 問4 講師についてお伺いします。  
 (1) どのような人を講師として派遣していますか。  
 (2) 講師の方は何名いますか。  
 (3) 講師謝金の金額について、差支えなければお教えてください。
- 問5 問2で「都道府県が直接実施している」とお答えいただいた場合、講師の養成や研修について、どのように実施しているかお伺いします。
- 問6 その他、子供の携帯電話・スマートフォンなどの利用やインターネットの危険性について啓発事業を行っていただければ教えてください。

	担当課	問1		問2			問3						問4			問5	問6
		ある	ない	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)		
11	埼玉県 青少年課	○		○			子供安全見守り講座	小中学生、保護者、青少年健全育成団体等	22年度	携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性と保護者の役割	324回 43,028人	430回	県で養成し、認定した埼玉県ネットアドバイザー	64名	5,000	年5回の研修	啓発リーフレットの作成・配布、啓発DVDの作成・配布、キャンペーン活動
12	千葉県 県民生活・文化課	○		○			千葉県青少年インターネット適正利用啓発講演	青少年、保護者、教職員等	24年度	インターネット上のトラブル防止、インターネットの適正利用	59回 16,958人	100回	県職員	2名	なし	実施なし	啓発リーフレットの作成・配布
13	東京都 青少年課	○			○		ア. ファミリールール講座 イ. 出前講演会	小中高校生、保護者、教職員等	18年度	ア. 親子のコミュニケーションの重要性、家庭でのルール作り イ. メディアリテラシー教育	ア. 69回 2,903人 イ. 457回 72,548人	ア. 54回 イ. 481回	ICT関連事業従事経験者で都が実施したeメディアリーダー養成講座を受講した者	12名	6,000		啓発リーフレットの作成・配布
14	神奈川県 消費生活課	○			○		インターネット被害未然防止講座	学校、団体等	21年度	インターネットの危険性や使用する際の注意点	出前講座 46回 7,167人 参加者募集講座 24回 293人	出前講座 30回程度 参加者募集講座 10回	委託事業者	2名	受託事業者に年間委託料経費の一部として支払っている		リーフレットの作成・配布、消費者被害未然防止キャンペーン開催時における疑似体験(DVD使用)
15	新潟県 児童家庭課	○				○	スマートフォン・インターネット利用に関する保護者向け啓発研修	学校、PTA、市町村、青少年育成関係者等	27年度	スマートフォンやインターネット利用によるトラブル事例とその解決方法等	3回 142人	未定	携帯電話事業者	各社による	なし		リーフレットの作成・配布
16	富山県 児童青年家庭課		○														県教育委員会、警察本部、警察署による講習会
17	石川県 子ども政策課	○		○			ア. 県政出前講座 イ. 携帯電話対策講座	ア. 青少年育成関係者 イ. 青少年育成関係者、教員、警察職員	ア. 23年度 イ. 22年度	ア. 携帯電話に潜む危険性、守るべきこと イ. 青少年のインターネット利用の啓発	ア. 1回 30人 イ. 2日間 101人	ア. 未定 イ. 2日間	ア. 県職員 イ. 有識者	ア. 1名 イ. eネットキャラバン等	ア. なし イ. 60,000の予定	講話の受講	啓発チラシ・リーフレットの作成・配布、非行防止教室、安全教室・講演会、ネットトラブル情報サイトの設置、等
18	福井県 県民安全課		○														メールマガジン配信事業
19	山梨県 教育庁社会教育課		○														高校生のネット・シンポジウム、インターネット被害防止カードを高校生に配布
20	長野県 次世代サポート課		○														シンポジウムの開催、高校等への外部講師の派遣、研修希望団体への講師派遣、高校生スマホキャラバン

青少年の携帯電話・スマートフォン等利用の啓発講座についての調査(照会)結果

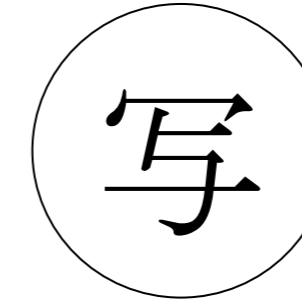


- 問1 埼玉県では、携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性と保護者の役割について啓発するため、県で養成したネットアドバイザーを講師として小・中学校や地域等に派遣する「子供安全見守り講座」を行っています。貴都道府県において、類似の啓発講座等を実施していますか。
- 問2 講座等はどのような実施体制になっていますか。
- (1) 都道府県が直接実施している
- (2) NPOなど民間業者に業務委託をしている
- (3) その他
- 問3 講座の実施状況等についてお伺いします。
- (1) 講座の名称(事業名)
- (2) 実施対象(受講者の対象)
- (3) 実施開始時期
- (4) 講座の内容・テーマ
- (5) 昨年度の実施回数及び受講者数
- (6) 今年度の実施予定回数
- 問4 講師についてお伺いします。
- (1) どのような人を講師として派遣していますか。
- (2) 講師の方は何名いますか。
- (3) 講師謝金の金額について、差支えなければお教えてください。
- 問5 問2で「都道府県が直接実施している」とお答えいただいた場合、講師の養成や研修について、どのように実施しているかお伺いします。
- 問6 その他、子供の携帯電話・スマートフォンなどの利用やインターネットの危険性について啓発事業を行っていただければ教えてください。

	担当課	問1		問2			問3						問4			問5	問6	
		ある	ない	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)			
21	岐阜県 私学振興・青少年課		○															中高生を対象としたワークショップ
22	静岡県 教育委員会 社会教育課	○		○			ケータイ・スマホルールアドバイザーによる講話	小中学生の保護者等	27年度	インターネットの危険な側面や親子で話し合っ て具体的なルールを作る ことの大切さ	57回 5,201人	未定	県で養成し、認定した アドバイザー	82名	なし	年2回の講座受講	小中学校ネット安全・安心講 座、リーフレットの作成・配布	
23	愛知県 社会活動推進課	○			○		保護者のための 体 験！体験！スマホ教室	小中高特別支援学校 の保護者、教員、地域 の集い	26年度	保護者等が実際にスマ ホ等端末に触れて危険 性の認識、正しい使 い方を習得する	240件 4,398人	250回	県が委託する民間事 業者の社員	1教室3名の2グルー プ	委託料に含む			
24	三重県 少子化対策課	○		○			ネット啓発講座	県立小中高校生の保 護者、PTA	22年度	保護者に対し、イン ターネットの危険性や 保護者の役割につい て啓発	41回 2,387人	40回程度	県教育委員会で養成 し、委嘱したネット啓発 リーダー	13名	旅費	年3回の研修会	チラシの作成・配布、意見交 換会、テレビ・ラジオ広報、各 種研修会、ネットパトロール、 高校生スマホサミット、等	
25	滋賀県 子ども・青年局		○															啓発活動
26	京都府 青少年課	○		○			ア. ネット安心アドバイ ザー事業 イ. 大学生 による子供向けネット トラブル防止講座	ア. 高校、大学、専門 学校等、PTA、教職員 イ. 小学校4～6年生	ア. 26度 イ. 27年度	ア. ネットトラブル全般 イ. オンラインゲームの 安全・安心な遊び方を テーマとした体験プロ グラム	ア. 79回 18,504人 イ. 7回 162人	ア. 設定なし イ. 15回程度	ア. 大学等研究者、IT 関連企業社員、司法書 士等 イ. 消費者教育 タスクチーム、大学生	ア. 23名 イ. 13名	ア. 8,000 イ. 交通費	ア. 年に複数回の研修 会、自主勉強会 イ. 研修会、意見・情報 交換	警察職員による非行防止教 室	
27	大阪府 青少年課		○															OSAKAスマホサミット、教員 対象指導者研修、ポスター・ チラシ配布、ネット利用事例・ 教材集作成
28	兵庫県 青少年課	○				○	サイバー犯罪被害防 止教室											条例改正、インターネット利用 に関する基準づくりの支援事 業、インターネット事業者との 連携、県民運動、等
29	奈良県 青少年・社会活動推進課	○		○	○	○	ア. 県政出前トーク イ. スマホ・ケータイ出前啓 発講習会 ウ. 大学生ボ ランティア指導員養成事 業	ア. 県民全 てイ. 児童生徒、教職 員、PTA ウ. 小5、小6、中1	ア. 14年度 イ. 24年度 ウ. 27年度	インターネットの危険 性、安全利用、保護者 の役割、青少年の健全 育成	ア. 26回 2,150人 イ. 64回 11,500人 ウ. 6回 400人	ア. 25回 イ. 60回 ウ. 12回	ア. 県職員 イ. NPO法人の講師 ウ. 大学生ボランティア	ア. 3名 イ. 9名 ウ. 12名	ア. なし イ. 8,000 ウ. 交通費	各種講習会、フォーラ ムへの積極的参加	啓発チラシの作成・配布、立ち 入り調査、フォーラムの開催、 高校生が発信する奈良県メイ アリテラシー向上事業、等	
30	和歌山県 青少年・男女共同参画課	○		○	○		ア. 出張！県政おはな し講座 イ. ネット指導教員養 成講座	ア. 県内在住・通勤・通 学者 イ. 小中高特別 支援学校教員、青少年 センター職員	ア. 14年度 イ. 27年度	ア. 青少年を取り巻く有 害環境と浄化対策 イ. ネット依存防止と情報 モラルを行う教員養成	ア. 17回 1,594人 イ. 30回 702人	ア. 20回 イ. 30回	ア. 県職員 イ. 業務委託をしてい るNPO法人職員	ア. 2名 イ. 1名	ア. なし イ. 800,000	日頃の業務での知識 向上、研修会参加	青少年のインターネット依存 防止啓発セミナーの開催	



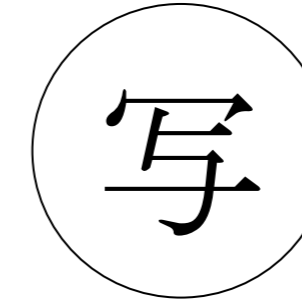
青少年の携帯電話・スマートフォン等利用の啓発講座についての調査(照会)結果



- 問1 埼玉県では、携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性と保護者の役割について啓発するため、県で養成したネットアドバイザーを講師として小・中学校や地域等に派遣する「子供安全見守り講座」を行っています。貴都道府県において、類似の啓発講座等を実施していますか。
- 問2 講座等はどのような実施体制になっていますか。  
 (1) 都道府県が直接実施している  
 (2) NPOなど民間業者に業務委託をしている  
 (3) その他
- 問3 講座の実施状況等についてお伺いします。  
 (1) 講座の名称(事業名)  
 (2) 実施対象(受講者の対象)  
 (3) 実施開始時期  
 (4) 講座の内容・テーマ  
 (5) 昨年度の実施回数及び受講者数  
 (6) 今年度の実施予定回数
- 問4 講師についてお伺いします。  
 (1) どのような人を講師として派遣していますか。  
 (2) 講師の方は何名いますか。  
 (3) 講師謝金の金額について、差支えなければお教えてください。
- 問5 問2で「都道府県が直接実施している」とお答えいただいた場合、講師の養成や研修について、どのように実施しているかお伺いします。
- 問6 その他、子供の携帯電話・スマートフォンなどの利用やインターネットの危険性について啓発事業を行っていただければ教えてください。

	担当課	問1		問2			問3						問4			問5	問6	
		ある	ない	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)			
31	鳥取県 教育委員会 社会教育課	○			○		ケータイ・インターネット教育啓発講師派遣事業	PTA、地域の大人、親子	19年度	インターネット利用・ネットトラブル、保護者の役割、家庭でのルールづくり等	94回 4,533人		130回	県で養成し認定したケータイ・インターネット教育推進員	122名	5,000+交通費	年2回の研修会	フォーラム、リーフレットの作成・配布、啓発イベント、ペアレンタルコントロールの動画作成、等
32	島根県 青少年家庭課		○															チラシ作成・配布、街頭キャンペーン
33	岡山県 男女共同参画青少年課		○															
34	広島県 県民活動課		○															インターネット適正利用講習会、犯罪防止教室、サイバー犯罪被害防止教室、フィルタリング講座、等
35	山口県 こども家庭課	○		○			ケータイ安全対策研修会	教員、保護者、警察職員、青少年健全育成指導者等	23年度	ケータイ等の利用によるトラブルや犯罪被害から守るための指導方法や啓発	県東部会場 1回 14人 県西部会場 1回 23人		県東部会場 1回 県西部会場 1回	KDDI株式会社	1名	なし		県政ワンポイントラジオで啓発
36	徳島県 次世代育成・青少年課		○															ユースサポーター活動促進事業
37	香川県 男女参画・県民活動課	○		○			さぬきっ子安全安心ネット学習会	小中学生、保護者、PTA、教員、青少年健全育成団体等	21年度	携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性や保護者の役割	70回 2,800人		70回	県で養成し、委嘱したさぬきっ子安全安心ネット指導員	53名	旅費		県義務教育課、県警青少年課、当課による出前講座の開催
38	愛媛県 男女参画・県民協働課		○															啓発資料の作成・配布、講演活動
39	高知県 教育委員会 人権教育課		○															PTA、教職員対象研修会、啓発リーフレットの作成・配布、県民フォーラムの開催
40	福岡県 青少年育成課	○		○			福岡県非行防止・ネット依存防止地域ミーティング事業	PTA、各種団体、地域の会合、研修会、保護者、教員	24年度	非行やいじめ、メディアとの関わり方など、青少年に関するさまざまな問題	66回 4,657人		未定	メディアとの関わり方やネット問題に精通した経験豊富な方	個人1名 団体2団体	5500	年1回の研修会	小学生・教師・保護者に対するネットトラブル防止啓発、青少年のインターネット利用を考えるフォーラム

青少年の携帯電話・スマートフォン等利用の啓発講座についての調査(照会)結果



- 問1 埼玉県では、携帯電話やスマートフォン、ゲーム機等インターネットの危険性と保護者の役割について啓発するため、県で養成したネットアドバイザーを講師として小・中学校や地域等に派遣する「子供安全見守り講座」を行っています。貴都道府県において、類似の啓発講座等を実施していますか。
- 問2 講座等はどのような実施体制になっていますか。  
 (1) 都道府県が直接実施している  
 (2) NPOなど民間業者に業務委託をしている  
 (3) その他
- 問3 講座の実施状況等についてお伺いします。  
 (1) 講座の名称(事業名)  
 (2) 実施対象(受講者の対象)  
 (3) 実施開始時期  
 (4) 講座の内容・テーマ  
 (5) 昨年度の実施回数及び受講者数  
 (6) 今年度の実施予定回数
- 問4 講師についてお伺いします。  
 (1) どのような人を講師として派遣していますか。  
 (2) 講師の方は何名いますか。  
 (3) 講師謝金の金額について、差支えなければお教えてください。
- 問5 問2で「都道府県が直接実施している」とお答えいただいた場合、講師の養成や研修について、どのように実施しているかお伺いします。
- 問6 その他、子供の携帯電話・スマートフォンなどの利用やインターネットの危険性について啓発事業を行っていただければ教えてください。

	担当課	問1		問2			問3						問4			問5	問6		
		ある	ない	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(1)	(2)	(3)				
41	佐賀県	子ども未来課	○				○	ひまわり講座	小中学生、保護者、教員	19年度	スマートフォン、携帯電話の安全利用、ルール・マナー、トラブル事例	77回 14,172人	61回	携帯電話事業者で開設されている安全教室の講師					
42	長崎県	子ども未来課	○				○	長崎っ子のためのメディア環境改善事業	各学校等	21年度	各学校等が決定	417回 60,059人	400回程度	長崎メディア安全指導員	117名	5,000~10,000	年2回の研修会	パンフレットによる啓発	
43	熊本県	くらしの安全推進課	○		○			ア. 情報安全出前講座 イ. 親の学び講座	ア. 教職員、保護者 イ. 小中高校生、保護者、PTA	ア. 通年 イ. 24年度	携帯電話・スマートフォンの安全利用	ア. 85回 12,000人 イ. 不明	未定	教職員、教育政策課指導主事、社会教育課主事、教育事務所社会教育主事	ア. 33名 イ. 12名	旅費	講師育成の講習会、親の学びトレーナー研修会	携帯スマホ利用5か条チラシによる啓発	
44	大分県	私学振興・青少年課		○															インターネット出前講座、ネットトラブル・情報モラル出前授業、サイバーセキュリティカレッジ
45	宮崎県	子ども家庭課	○				○	青少年のための情報モラル研修推進事業	青少年、保護者	28年度中~	インターネットやメディア等の危険性や対処法等を啓発	実績なし	未定	募集中	20名の予定	未定			
46	鹿児島県	青少年男女共同参画課		○															大学生ネット指導者キャラバン事業、ジュニア・リーダー研修会
47	沖縄県	青少年・子ども家庭課		○															啓発チラシ作成・配布

25 20 14 6 9